

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

to Rotary club presidents and secretaries



国際ロータリー第2840地区 2004-2005年度

山崎ガバナー事務所

〒370-0849 群馬県高崎市八島町32長谷川ホテル1F TEL 027-324-2840 FAX 027-324-2841

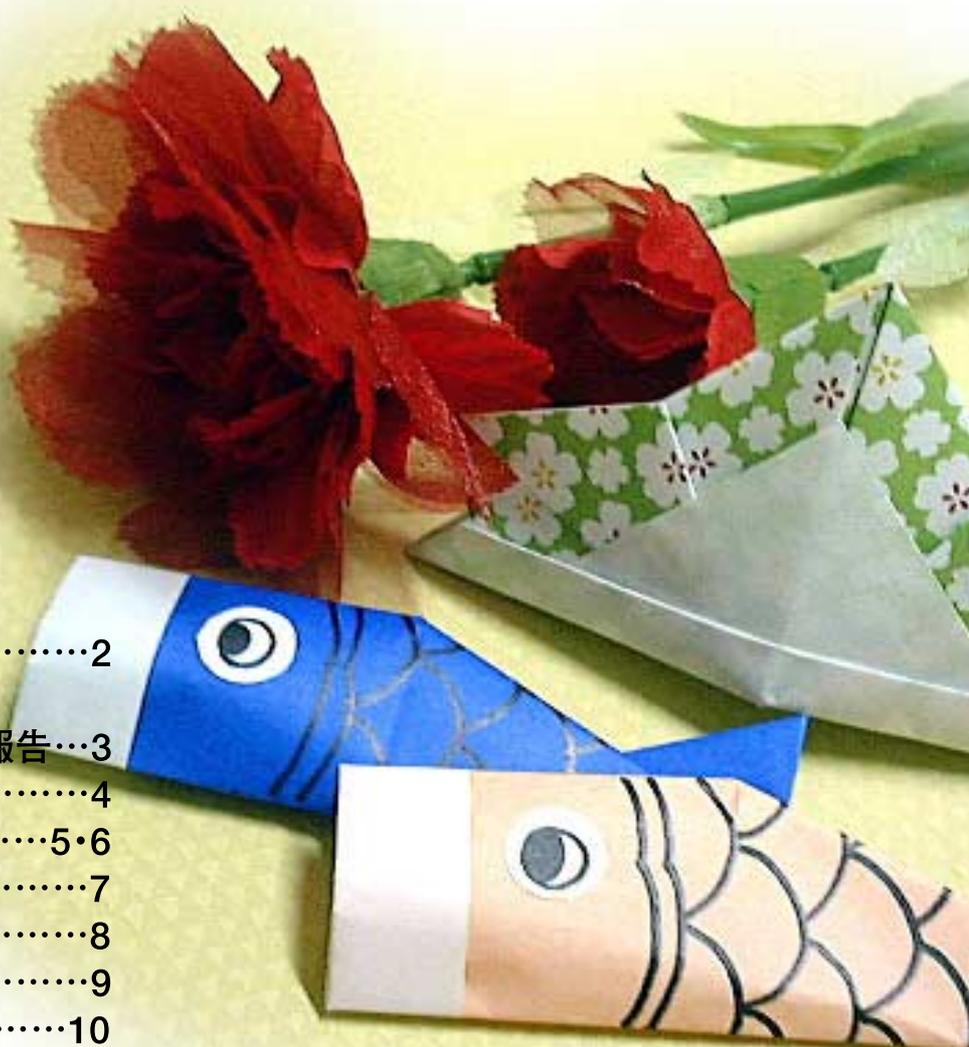
URL <http://www.rid2840.jp> E-mail yamazaki@rid2840.jp



ガバナー月信 Vol.11

CONTENTS

ガバナーメッセージ.....	2
会長エレクト・	
次期幹事研修セミナー(PETS)報告...	3
地区協議会報告	4
森田直前ガバナー投稿.....	5・6
茶の湯研修会報告	7
ハイライト米山	8
新入会員・文庫通信	9
出席報告・今月の予定	10





国際ロータリー第 2840 地区
2004-05 年度 ガバナー 山崎 學

アメリカン・スタンダード

ポール・ハリスの提唱でロータリークラブが創立されてから 100 年経ちました。「ロータリーを祝おう」と言って 101 年目に入っています。

100 周年会員 150 万人を合言葉に一生懸命会員増強をして、新クラブを作りました。国際ロータリーが期待していた中国政府は中国にロータリークラブを設立することに非協力的です。冷静に考えてみれば、共産主義一党独裁の中国政府がロータリークラブを許すはずはありません。中国の開放化政策も社会主義の行き詰まりから国民の目を逸らす便法に過ぎないことは明らかです。

3000 年の歴史のなかで、中華思想に凝り固まった自己中心主義の中国にロータリー組織が根付くと思ったのでしょうか。中国での組織づくりが遅れているうちに、全世界的な会員減少が起きました。国際ロータリーが目指している資本主義的拡大路線は修正する時期にきています。

ロータリー財団地区補助金は、米国の OFAC (Office of Foreign Assets Control) の制裁国には使えません。なぜなら、ロータリー財団は米国イリノイ州の法令の下にある非営利財団だからです。したがって財団の資金はイリノイ州の州法によって制限を受けているからです。国際ロータリーの加盟国をみてもキリスト教国の世界です。この点では国際赤十字の活動範囲と同じです。米国の制裁国にもイスラム教国にも我々の援助を必要としている人はたくさんいると思うのですが。

一方で国際ロータリーの管理では、グレート・ブリテンおよびアイルランド、チャンネル諸島およびマン島に所在するクラブは格別扱いで、かなりの裁量権が与えられています。ほかの国にはいろいろうさい RI がこんなに気をつけているのは、アメリカ人のご先祖コンプレックスと思うのは私だけでしょうか。

『 会長エレクト・次期幹事研修セミナー 』

国際ロータリー第 2840 地区
地区 幹 事 坂内 光政

3月26日(日)前橋マーキュリーホテルにおいて会長エレクト研修セミナーが開催された。今回の研修会はホストクラブを置かずガバナー事務所スタッフによる手作りのPETSであった。今回は会長エレクトを対象とするものとし、合同部分は別として、次期幹事は別の会場での次期幹事研修となった。冒頭の挨拶で山崎ガバナーは年間活動の費用対効果を考え充分効率的なクラブ運営の実践とその結果に対する自信を持った自己採点の必要性を述べた。引きつづき曾我ガバナーエレクトによる国際協議会報告があった。カール・ヴィルヘルム・ステンハマーR I会長エレクトのロータリー第2世紀最初のR Iテーマ「Service Above Self」(超我の奉仕)が紹介され、「識字率向上」「水保全」が緊急の課題である旨説明され、さらに地区目標、運営方針などが語られた。その後特別委員長からの方針、重田R I理事エレクトよりの来月からの国内でのR I会長の動向説明。R I 2790地区(千葉)作成のR I百周年地区大会の「初期ロータリーを顧みて」のビデオ上映。さらに組織強化についての分区ガバナー補佐単位のミーティングが行われ、夫々手探りでクラブ指導していくことの大切さ等が語られ、最後に高木研修リーダーの講評で幕をしめた。



山崎 學 ガバナー



高木 貞一郎 研修リーダー



曾我 隆一 ガバナーエレクト



全体風景

『 2005～2006年度 地区協議会報告 』

国際ロータリー第2840地区
地区幹事 坂内 光政

4月16日(土)ロイヤルチェスター前橋において地区協議会が開催されました。山崎ガバナー、曾我ガバナーエレクト、津久井ガバナーノミニ、重田R I 理事エレクト、高木研修リーダー、各パストガバナーを始めとする地区役員、地区内47クラブより次年度会長、幹事及びクラブの重要な指導者の方々を含め500人近いロータリアンが一堂に会しました。次年度ステンハマーR I 会長のテーマ **Service Above Self** (超我の奉仕) をスローガンに山崎ガバナー、曾我ガバナーエレクトより挨拶があり、高木研修リーダーより当日の目的が示されました。

曾我ガバナーエレクトより基本方針が発表され、R I テーマに基づいて原点を再確認し、これを土台として未来へ向かうべきこと、更にロータリー第2世紀を迎えた現在の危機の克服と、ロータリーの魅力再生への呼びかけがなされました。

続いて、委員長方針が発表されました。時間の制約上全員の発表をいただけませんでした。が、当日、全委員会の方針資料の配布をさせていただきました。

午後に入り、R I 第2680地区田中毅パストガバナーより『ロータリー未来への展望』の演題にて90分の基調講演を頂きました。次年度R I テーマ「超我の奉仕」のよって来たるゆえんと「決議23-34」についての詳細な説明、強調事項中、とりわけ“識字率向上と教育”、“水保全”に関連する活動につき、21世紀の人類が抱える問題との繋がりについて詳述されました。続けて、地区、クラブ運営などロータリー活動全般について詳細な講話がされました。

その後、ロータリーセッションに移り、田中パストガバナー、高木研修リーダー、曾我ガバナーエレクト、司会小生の4名でロータリー活動の基本であるメンバーとクラブが抱える諸問題について会場と双方向での発言がかわされました。最後に重田R I 理事エレクトよりご挨拶があり、本会議を終了、懇親会に移動しました。

例年行われていた分科会方式をとらず諸種変更がありましたが、参加皆様のご協力で有意義な地区協議会となりました。またホストクラブを勤めていただいた前橋東ロータリークラブ為谷実行委員長、大本会長、コ・ホストクラブを勤めていただいた前橋中央ロータリークラブ稲木会長始め、両クラブ会員の皆様に心から感謝申し上げ報告といたします。



曾我がバナーエレクト



講師 田中毅パストガバナーと
高木貞一郎研修リーダー



全体風景

「個人情報とロータリー」

国際ロータリー第2840地区

パストガバナー 森田 均

先日、ある地区のペッツにおいて「地区は、会員の個人情報の保護について、どのように考えているのか」という質問があった、という話を聞いた。

任意の奉仕団体であるロータリーにも、昨今のIT化の進展に伴い、個人情報の取り扱いに留意しなければならない時機が到来したようである。

折しも平成17年4月1日から、「個人情報の保護に関する法律」（個人情報保護法）が全面施行されているので、個人情報とロータリーについて、とりわけ各クラブと地区そしてその両者の関係に限定して、検討を加えてみたい。

ロータリークラブは、会員の個人情報すなわち生年月日、職業、電話番号、FAX番号、メールアドレス、婚姻記念日、配偶者の名前さらには財団、米山の寄付実績等を取得し、これを管理、保管している。

この利用目的は、ロータリー活動のため（「利用目的の特定」。備考参照）であることはいままでもない。

次にその取得であるが、これも各会員からその都度任意になされている（「適正な取得」。備考参照）から、格別問題はない。

またクラブが、各会員の個人情報を、漏えいや滅失などがないように必要かつ適切な安全管理をすること（「安全管理措置」。備考参照）は当然であり、会員が退会した時には、その個人情報は原則として速やかに消去しなければならないことになる。

ところで、この各会員の個人情報をベースに、クラブで会員名簿を作成したり、地区に現況報告書を作成・提出することは、問題ないだろうか。

予め本人の同意を得ていないと、同じクラブの会員や所属地区に対してであっても、会員の個人情報を提供することは、好ましくない（「第三者提供の制限」。備考参照）。

もっとも「事前の黙示の同意」は容易に推定されようが、この際クラブ理事会や年次総会などにおいて、会員の個人情報の取り扱いについて、論議してみる必要があるのではないか。

それでは地区においては、個人情報をどのように取り扱うべきか。

まず利用目的や取得は、ロータリー活動のために各クラブを通じてのものに限られるであろうから、取り立てて指摘することはなからう。

問題は、地区内の各クラブの情報そして各会員の個人情報をどのように取り扱うかということになる。

地区には、各クラブと同様に、既述の「安全管理措置」が求められることとなる。

また地区は、各クラブの情報あるいは各クラブの会員の個人情報を、地区役員や他のクラブさらには各会員に対して提供する場合も、既述の「第三者提供の制限」がかかわってくることを忘れてはならない。

地区事務所が解散する時には、それぞれの個人情報の消去を責任をもって完全に行うことが必要である。

なお次年度あるいは次々年度の地区事務所にこれらを引き継ぐ時にも、「第三者提供の制限」の問題が残る。

もとより「個人情報の保護に関する法律」が、ロータリーにおける個人情報の取り扱いに直ちにあてはまるものでないことは、いうまでもない。

しかしながらその法理は、ロータリーにおけるこれからの個人情報の取り扱いには大いに資するものがあるはずである。

今後、個人情報の扱いは、さらに微妙な領域に入り込んでいく可能性が高いものと思われる。

その時の為にもまた不用意な事故などを防ぐためにも、私たちはロータリーにおける個人情報の重要性を改めて認識するとともにその取り扱いのマニュアル化を早急に考えていくべきではなかろうか。

[備 考]

個人情報保護法は、個人情報を取り扱う事業者（事業用にデータベース化した5000件を超す個人情報を持つ民間企業や団体、業者など）に一定の義務を課している。

その概要は、以下のとおりである。

1．法第15条 【利用目的の特定】

個人情報を取り扱うに当たっては、利用目的をできる限り特定しなければならない。

2．法第17条 【適正な取得】

偽りその他不正の手段により個人情報を取得してはならない。

3．法第20条 【安全管理措置】

個人データの安全管理のために必要かつ適正な措置を講じなければならない。

4．法第23条 【第三者提供の制限】

原則として、あらかじめ本人の同意を得ないで、個人データを第三者に提供してはならない。

その他個人情報取扱事業者には、「開示」、「訂正」、「利用停止」などの義務が発生することもあるが、これらの説明は別の機会に譲る。

第10回 第2840地区 茶の湯“桜”研修会 報告

山崎ガバナー事務所
担当 豊泉幸雄 (高崎南RC)

4月10日(日) 高崎観音山 慈眼院境内の「一路堂」(注)にて茶の湯“桜”研修会が開催されました。出席者は36名で各クラブから沢山の会員の参加を得、開催されました。一路堂広間の窓外には、桜がまさに満開で茶室から眺めるその様子は、静寂な中にも若やいだ春の雰囲気を強く感じさせる時があり、その中で粛々と茶会が行われました。指導は鈴木猶仙会員(高崎北RC)により、解説がなされまして、一期一会の軸が床にかかり、この桜茶会にふさわしい道具組で開催されました。十分思い出に残る花見の茶会であったかと思えます。

注 一路堂について、高崎市出身の故馬場一路居士は生涯に 33,787 本もの観音施画をはじめ数多くの書画を残した信心の人であった。昭和49年未亡人の発願により慈眼院の境内に建立され、居士の遺墨が展示されています。堂の設計は水原徳言氏。非公開



桜を眺めながらの茶会風景

ハイライトよねやま

(財)ロータリー米山記念奨学会
2005年4月11日発行

1. 寄付金速報 ～あと残り3カ月を切って

3月までの寄付金は、前年同期と比べ3.45%減、約4千3百万円の減少でした。普通寄付金が1.7%減、特別寄付金が4.4%減です。「2004-05年度 普通寄付金送金のお願い」を3月25日付で、約130のロータリークラブ会長宛にお送りしました。普通寄付金をまだご送金されていないクラブは早急にお送りくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

2. 第2回 寄付金増進タスクフォース報告

3月9日(水)に第2回寄付金増進タスクフォースが開催され、普通寄付・特別寄付の具体的な増進方策案について話し合われました。協議では、「最も重要なことは米山奨学事業を理解してもらうこと」という意見で一致し、米山奨学生を知ることで、事業についての理解が促進されるよう、奨学生の卓話の推進や、大学から離れた地域のクラブにも奨学生を短期間お世話いただくCO-HOST制度(世話“子”クラブ、ホームステイ制度)の実施などが提案されました。これらの意見は、3月23日(水)開催の常務理事会で報告されました。なお、このタスクフォースは今回をもって終了となります。ご協力いただいた理事・委員の皆さまに心より御礼申し上げます。

3. 米山奨学金の減額について

かねてお知らせしていたとおり、2005年4月支給分から奨学金が減額(*)となりました。昨年からの継続奨学生に支給の際は特にご注意ください。なお昨年9月中旬に、継続奨学生の世話クラブ宛に継続奨学生とカウンセラーへの通知を発送しております。

(*) YD(博士)、YM(修士)、CY(クラブ米山) 月額15万円→14万円へ変更
YU(学部)、SY-1(特別米山) 月額12万円→10万円へ変更

4. 2005学年度：802名の米山奨学生が決定(2005年4月8日現在)

米山奨学金の全プログラムの採用数が決定しました。今年度の合格者と、昨年からの継続奨学生を合わせた802名(休学延長者3名を含む)が2005学年度の米山奨学生です。

新規奨学生の世話クラブ・カウンセラーもほぼ決定し、5月には各地区で奨学生を対象としたオリエンテーションが開催されます。その席上で確約書に署名をして、はじめて正式な米山奨学生となります。

●米山奨学生 741名 (新規490名、継続251名)
●クラブ米山奨学生 44名 ●特別米山奨学生 14名 ●休学延長者 3名
計 802名 *2005年4月8日現在

5. 米山奨学生の博士号取得状況

卒業のシーズンになり、奨学生や学友から博士号取得の報告が続々と届いています。この3月に博士号を取得したのは44名(4月8日現在)。その内、最も多いのが医学・歯学系の11名、続いて工学系が10名となっています。毎年100名前後の報告がありますが、報告を忘れてしまう奨学生もいます。博士の学位取得者には、米山奨学会よりお祝いの時計をお送りしていますので、世話クラブ・カウンセラーの皆様からも、ぜひご報告くださいますようお願い申し上げます。

～新会員紹介～



五味典雄

前橋ロータリークラブ
入会日:2005年4月15日
職業分類: 総合広告
勤務先:(株)総合PR
役職:代表取締役
推薦者:曾我隆一



岡部幹雄

前橋ロータリークラブ
入会日:2005年4月15日
職業分類: 養豚
勤務先:(株)オーケーコーポレーション本社
役職:代表取締役
推薦者:曾我孝之



青木 好子

館林東ロータリークラブ
入会日:2005年2月23日
職業分類:生命保険
勤務先:朝日生命保険相互会社
役職:管理所長
推薦者:青木幸雄



稲森幸雄

桐生西ロータリークラブ
入会日:2005年4月8日
職業分類:石油液化ガス販売製造
勤務先:桐生プロパンガス(株)
役職:取締役
推薦者:矢野 亨

文 庫 通 信 (2 1 2 号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集、整備し皆様のご利用に備えております。閲覧はもちろん、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

第33回ロータリー・ゾーン研究会報告書より

- 「RI 近況報告」 田中作次 2005 3P
- 「ロータリー財団近況報告 2006-07 年度 RI 会長指名委員会報告」 玉村文夫 2005 3P
- 「ポリオ撲滅の現況と募金キャンペーンについて」 千 玄室 2005 2P
- 「国際問題研究のためのロータリー・センター報告」 高橋一生 2005 3P
- 「ロータリアンの意識とロータリーの将来の展望」 小谷典子 2005 14P
- 「新世紀の夢を語る」 上野 孝 2005 7P
- 「会員増強と退会防止(現状と将来への取り組み)」 小沢一彦 2005 3P
- 「現代社会と職業倫理(社会の変化と職業倫理の在り方)」 天野 肇 2005 3P
- 「水と保健・環境(水と感染症、疾病と環境)」 宮崎茂和 2005 3P

【上記申込先:ロータリー文庫(コピー)】

ロ ー タ リ ー 文 庫

〒105-0011

東京都港区芝公園 2-6-3 abc 会館 7 階

TEL:03-3433-6456 / FAX:03-3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開 館 午前 10 時 ~ 午後 5 時

休 館 土・日・祝祭日

第2840地区 2005年 3月出席報告

クラブ数	会員数				
	月初	3月末日	純増減会員数	女性会員数	当月平均出席率
47	2138	2134	4	71	83.81

クラブ名	例会数	出席率 %	会員数				クラブ名	例会数	出席率 %	会員数					
			月始	月末	増減	女性				月始	月末	増減	女性		
第1分区分	前橋	4	94.45	103	102	-1	3	第4分区分	太田	4	80.49	87	87	0	1
	前橋西	4	87.79	63	62	-1	3		館林	4	87.26	56	57	1	0
	前橋東	4	80.20	67	68	1	3		大泉	4	83.33	56	57	1	2
	前橋北	3	87.81	52	52	0	3		太田西	3	89.77	32	32	0	1
	前橋南	4	89.87	37	37	0	2		太田南	5	91.87	46	46	0	0
	前橋中央	4	82.29	36	35	-1	6		館林西	5	85.26	23	23	0	0
	合計		87.07	358	356	-2	20		新田	4	84.48	37	37	0	0
第2分区分	桐生	3	68.71	62	62	0	0	館林東	5	79.56	29	29	0	2	
	伊勢崎	5	89.06	62	62	0	0	太田中央	4	80.26	38	38	0	3	
	桐生南	4	79.86	38	38	0	3	館林レニアム	5	81.73	27	27	0	0	
	群馬境	4	89.90	46	46	0	1	合計		84.40	431	433	2	9	
	桐生西	4	89.23	60	60	0	1	第5分区分	渋川	5	90.01	71	71	0	2
	伊勢崎中央	4	80.56	65	65	0	2		沼田	5	81.50	53	53	0	0
	伊勢崎南	5	74.74	38	38	0	1		草津	5	85.93	30	28	-2	2
	桐生中央	5	74.37	35	35	0	4		水上	4	98.00	8	8	0	0
	伊勢崎東	3	85.86	33	33	0	1		中之条	5	85.60	27	27	0	1
	桐生赤城	5	93.16	38	38	0	2		沼田中央	5	74.99	46	46	0	0
合計		84.41	477	477	0	15	渋川みどり		4	78.21	42	42	0	2	
第3分区分	高崎	3	85.97	68	68	0	0	合計		84.89	277	275	-2	7	
	高崎南	5	90.14	66	65	-1	3	第6分区分	富岡	5	85.53	54	54	0	3
	高崎北	5	79.20	60	59	-1	0		藤岡	4	89.63	53	53	0	3
	高崎東	4	97.40	50	50	0	0		安中	4	78.96	29	29	0	0
	高崎シンフォニー	4	84.15	47	47	0	3		藤岡北	5	71.76	21	21	0	2
	高崎セントラル	5	77.14	38	38	0	0		富岡中央	4	88.80	32	32	0	0
	合計		85.67	329	327	-2	6		碓氷安中	5	65.22	23	23	0	2
							藤岡南		4	89.43	26	26	0	3	
							富岡かぶら	4	69.64	28	28	0	1		
							合計		79.87	266	266	0	14		

5月の行事予定

5月 6日(金)・7日(土)

5月 14日(土)

5月 21日(土)

5月 23日(月)～26日(木)

5月 29日(日)

RI 会長主催慶祝会議(台北)

高崎東 RC 25周年

米山オリエンテーション

ローターアクト海外研修(韓国)

草津 RC 40周年

5月のロータリーレートは 1ドル 108円です